

住むなら  
三島  
MISHIMA



Take Free

ご自由にお持ちください



静岡県の東部、富士山のふもと、富士、箱根、伊豆の玄関口にある三島。  
特に結婚から子育てまでを応援し、魅力的で活力あふれるまちづくり・ひとづくりを進め、「住む」「訪れる」「働く」「投資する」場として選んでいただける都市を目指しています。

### 住むなら三島 動画紹介

三島の恵まれた湧水や充実した生活環境、首都圏へも新幹線で快適に通勤可能な立地、三島暮らしの楽しみ方などを動画をご覧ください。



◀ QRコードまたは  
▼ URLからご覧ください  
<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/ipn028427.html>



### AR (拡張現実) アプリのインストール

無料アプリ「Aurasma」をスマートフォンにインストールすると、ARをご利用いただけます。

- iPhone、iPad 端末の場合

→ App Store から

- Android 端末の場合

→ Google Play から

「Aurasma」を検索して、アプリをインストールしてください。

視聴には、「アカウントの登録」と「三島市公式チャンネルのフォロー」が必要です。詳しいご利用方法は、3ページ下部をご覧ください。





# 景観



AR

三島大通り商店街



AR

三嶋大社



三島梅花藻



ツツジ (山中城址)



AR

イチヨウ並木 (文教町)



AR

中郷温水池



源兵衛川



AR

楽寿館



冬の大場川



四季を楽しむ  
水もよし、緑もよし、  
富士山もよし  
その時々で表情を変える 三島

AR

夕暮れの富士山



白滝公園

## AR (拡張現実) でもっとわかりやすく

詳しい説明はこちらからどうぞ▶

AR の表示された画像は、AR アプリ (Aurasma) を使って写真の内容を映像でご覧いただけます。

利用方法 アプリをインストール→「三島市公式チャンネル's Public Auras」をフォロー→写真に端末をかざす



# 育てる



自然豊かな三島で、子育てを楽しむ



AR



AR



美しいまちの中、健康で幸せな生活を送る



# 暮らす



AR



# アクセス

都心や伊豆、箱根などへの良好なアクセス



AR

AR

AR

品格ある美しいまちづくり  
ガーデンシティみしま



誰もが健康で幸せなまちづくり  
スマートウエルネスみしま



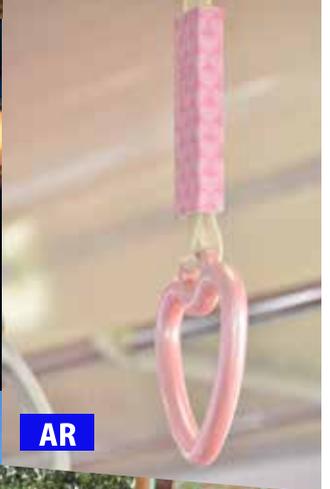
# 楽しむ



AR



AR



AR

春夏秋冬、イベント盛りだくさん



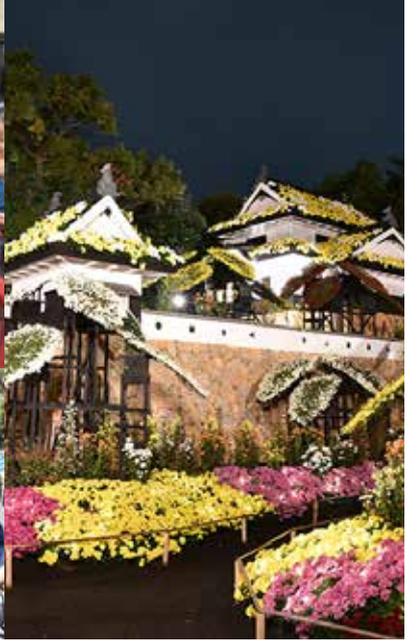
AR



# 交流・にぎわい



人が集い、人が輝くまち 三島



AR



富士山の恵み  
三島の湧水

市内にあふれる湧水は  
市民の誇りです

未来に引き継ぐ  
大切な宝です

# 観光

三島の歴史と文化の中で、観る、楽しむ



AR

全長 400 m 日本一長い人道の大吊橋 三島スカイウォーク



源兵衛川



AR

佐野美術館



AR

楽寿館



AR

三嶋大社



AR

山中城跡



楽寿園



AR

ホタル



伊豆フルーツパーク



大社の社みしま

AR

東海道箱根旧街道





三島の極上な素材を楽しむ

# 三島ブランド

三島馬鈴薯

静岡県内初の地理的表示（GI）登録産品として認定

（国のブランド認定を取得）※平成 28 年 10 月

AR



AR

三島甘藷



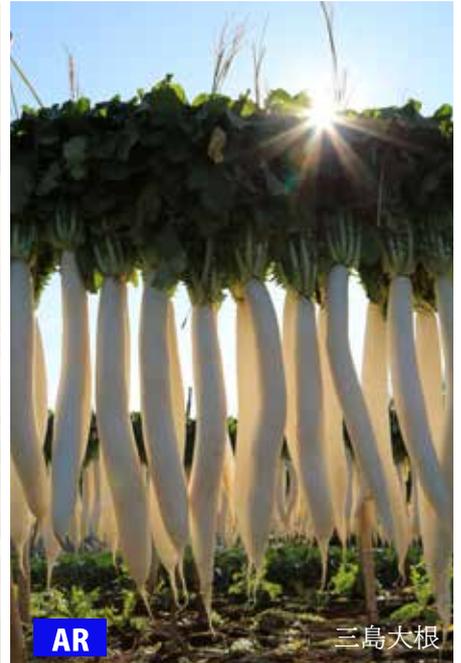
AR

三島人参



AR

みしまコロケ



AR

三島大根



AR

三島うなぎ



AR

三島産 三島茶碗



AR

三嶋柄



AR

現代版・三嶋曆

三島の特産品、隠れた逸品、観光資源  
三島ブランド（三島商工会議所）



みんなで作ろう ふるさと三島  
三島市ふるさと納税



## ママが輝くまち・三島

自然の中で子育てをしたいと考え、長女の出産を機に東京から三島市に転入したものの、地域の子育て情報はウェブではあまり見当たりませんでした。情報をどう入手したらいいか、また子育ての相談を誰にしたらいいかもわからず悩む日々が続きましたが、さまざまな人とつながるにつれ、まちに馴染むことができました。私と同じように悩むママの役に立ちたいと思い、静岡県東部の子育て情報サイト「ママとね」を仲間と立ち上げました。活動の中で、たくさんのママたちと出会い、ママたちが持つスキルやネットワークに気づきました。

才能や経験が豊かな彼女たちでも「働きたくても働けない」という声も多くある事実を目の当たりにしました。そこで、ママたちのスキルを活かした仕事をシェアしながら、それぞれのライフスタイルに合わせた働き方を提供する場、ワークシェアオフィス「ShareS（シェアーズ）」の立ち上げに参画後、独立。今後も、子どもたちが憧れる大人でいっぱいの社会づくりのた

ネットブランディング 代表

## 野田 千絵さん

東京生まれ、伊豆市育ち  
東京へ新幹線通勤する夫と  
2人の子どもと4人家族。



め、先輩ママたちの知識や経験を次のママたちにつないでいけるよう応援したいと思っています。

移住を考えている人は不安も多いと思います。仕事は「ない」と思えばそれで終わってしまいます。私はなければ「作ればいい」と考えています。三島市はそのような思いを応援し協力してくれるまちだと、経験から自信を持って言えます。

それぞれのライフスタイルによって、まちの良さは異なります。自分に合うまちの良さを発見する新生活が待っていると思います。三島ってとってもいいですよ。

三島大好き移住・転入者  人のコラム

市外出身者に聞いた  
三島の魅力

## 箱根西麓から旬の恵みをお届けします



フードカルチャー・  
ルネサンス

## 鈴木 達也さん

島田市生まれ、袋井市育ち。  
三島に住んで16年。妻と息  
子3人の5人家族。

三島市への移住は、偶然見かけた佐野見晴台分譲地（三島市）のチラシでした。当時、神奈川県に住み、首都圏勤務の中で、最終的にどこか自然環境が豊かなところに家を構えたいと考えていました。実際に見晴台を訪れて、「富士山と駿河湾の景色が良い場所」とすぐに気に入りました。東京へは、20年間新幹線通勤していました。三島は新幹線の始発が非常に多く、最終も三島止まりです。東京へ通勤する方々が沢山いることから、すぐに「三島は東京のベッドタウン化しているな」と通勤への不安も払しょくできました。

平成27年2月、長年勤務していたIT企業を退職し、農業生産者に転身しました。現在は、後継者不足などによる遊休地・耕作放棄地を開墾・再生しながら、「種から口に入るまで」をモットーに、300品種を超える野菜を農薬や化学肥料を一切使わず生産しながら、今までにない新たな農業の価値を創り出すべく、近隣や首都圏のレストランとコラボレーションしたイベント事業も推進しています。箱根西麓は、三島の中でも豊かな自然環境と良質な土壌に恵まれた「野菜の聖地」と呼ばれる地域で、非常に品質の良い野菜を育てることができます。そんな箱根西麓から「季節の恵みの豊かさ、本物の旬の味覚」をお届けする野菜づくりを目指しています。

清らかな富士山の伏流水が湧き出ているところも三島の大きな魅力で、休日には、周りにある自然の中で家族と快適に過ごすことが多いです。伊豆や箱根、富士山など、どの方面に行くにも中心となる場所で、新幹線を利用しての都心へのアクセスは非常に良く、私のように起業したい人にとっても、行政の支援がしっかりしていることもおすすめの一つです。

## 三島を楽しむ

### 発見する楽しさがあるまち・三島

通勤のしやすさから、結婚を機に平成17年に三島市に越してきました。東日本大震災の被災者から「災害時に子どもを抱えて何キロも逃げ続けることができるか」と言われたことがきっかけとなり、ママ友と週1、2回走るようになりました。

走ることで、体力が向上し健康になるだけでなく、三島の魅力を日々発見できることを実感しました。これをほかの人たちにも伝えたいと、女性の健康美と知識向上を支援するHiPsを立ち上げました。

自然と歴史、そして新しいものがうまく混在している三島は、走っていて気持ちがよく、車の入れない道

公益財団法人ジョイセフ  
HiPs mishima 代表

### 小野 美智代さん

富士市出身。夫と2人の子どもの4人暮らし。現在は、都内へ新幹線通勤。



を走ると、新発見の連続です。そんな風に走る楽しさを感じさせてくれるところにも、魅力を感じています。また、新幹線通勤で座って快適に移動できること、通勤時間を自分だけの時間として有効に使えることは大きなメリットです。

## 新幹線通勤

### 都会より、三島でのびのび子育て



EY アドバイザリー  
株式会社

### 石川 利一さん

秋田県出身。妻と息子、義父の4人暮らし。現在は、都内へ新幹線通勤。

平成7年に三島年金事務所へ転職になった時、初めて、三島市を訪れました。その後、三島市出身の妻と結婚し、秋田や東京などに居住していましたが、“子

育ては三島で”と思い、平成10年から三島で暮らしています。平成27年の7月まで、単身赴任で青森県の年金事務所の所長をしていました。三島の暖かさや暮らしやすさは、雪深くとても寒い青森など他の地域に比べて有利だと改めて感じました。

現在は、東京まで新幹線通勤で、朝7時台に出勤し、終電近くに帰宅する日々です。首都圏近郊から2時間かけて満員電車で通うより、座って通勤できる新幹線は快適です。また、夏、帰宅途中に川沿いを歩いていると、ホテルが飛び交う幻想的な光景に出会えるのも三島の魅力のひとつです。

都会にて比べ時間の流れが緩やかな三島ライフは、子育てやりフレッシュのビタミン剤になっています。

## 学生チャレンジ

### 学生にやさしいまち・三島

大学生活を通して学生団体に所属し、三島商工会議所が企画した起業体験、商品開発に参加してきました。意欲ある学生の応援をしてくれる風土が三島市にはあると感じています。企業や商工会議所といろいろな経験ができるのは、学生を理解し、同じ目線で一緒に考えてくれる人がいるからだと思います。三島に住んでいるからこそ、このような学びの多い学生生活を過ごすことができました。

三島は、自然が多く、街が全体的にきれいだと感じています。身近なところに自然が多くあるのが三島の魅力だと思います。私の一押しスポットは湯郷三島と

日本大学国際関係学部  
国際教養学科4年

### 板谷 直樹さん

東京都板橋区出身。大学進学のため三島に来て、現在は1人暮らし。



いう温泉です。アルバイトが終わったあと、富士山と駿河湾を一望できる露天風呂で、疲れを癒しました。

学生を応援してくれる風土と水などの自然に囲まれた三島で学生生活を過ごすことができ、とてもよかったです。



AR

車で三島から（東名高速）  
 東京まで1時間50分  
 静岡まで1時間  
 名古屋まで3時間



提供：御殿場市

御殿場プレミアム・  
 アウトレットまで  
 車で60分  
 （東名高速で30分）



東名高速道路  
 愛鷹PA上り

沼津まで電車で5分



提供：伊豆箱根鉄道

三津シーパラダイスまで車で30分

駿河湾



ご当地キャラクター  
みしまるくとみしまるこちゃん



芦ノ湖



提供：箱根町

箱根まで車で30分



山中城跡

箱根西麓・三島大吊橋



MISHIMA  
SKYWALK

# 三島市ロケーションマップ

富士山、箱根、伊豆 海や山へアクセスしやすい街です



新幹線で三島駅から  
品川駅までひかり37分、こだま47分  
静岡駅までひかり17分、こだま26分  
名古屋駅までひかり1時間21分、  
こだま1時間47分



坂小文  
ツパーク  
総合病院  
142  
函南町役場

箱根芦ノ湖口

湯河原

熱海峠

姫の沢公園

玄岳



提供：伊豆の国市

世界遺産 蘆山反射炉まで  
電車で30分

※移動にかかる時間は、おおよその目安となります。



提供：熱海市

熱海まで電車で12分

135

相模湾

15

# 移住・定住 サポート情報

皆さんの三島ライフを応援します  
気軽にご相談ください

## 子育て支援

### 医療 安心して暮らせるように

子ども医療費は、中学校3年生まで入院・通院ともに無料。

### 相談 妊娠・出産・子育ての切れ目ない支援を

妊娠から出産、育児と、切れ目のない支援をするため子育てコンシェルジュを配置し、子育て支援情報の提供や保育サービスをわかりやすくご案内します。

また、県内初となる「子育て世代包括支援センター」を設置し、2人の母子保健コーディネーターを配置して多様な相談に対応しています。

### 助成 お父さんも育児の主役

男性の育児休暇取得に対し奨励補助金を交付しています。そのほかに、不育症や男性不妊治療を含む不妊症治療費の一部補助も実施しています。

### 保育料 子どもは地域の宝、守り育てる

幼稚園、保育園の保育料は国の定める額から約4割軽減した地域トップクラスの安さ。保育園保育料については、世帯の年収や第1子の年齢の制限を設けず、第2子は半額、第3子は無料としています。

豊かな自然の中で、子育てをしませんか。  
三島市は、そんなあなたの子育てライフを応援します。三島市に移住・定住をお考えのご家族に、地域トップクラスの助成を行い、移住・定住の支援をします。

## 住まい

### 探す ①住むなら三島住宅情報サイト

劣化などの有無の調査を実施した中古住宅を公開。

### 取得 ②住むなら三島移住サポート

住宅を建設または取得（中古住宅を含む）する方のうち、県外からの移住者で夫婦いずれかが40歳未満の場合は120万円、市外からの移住者で夫婦いずれかが40歳未満の場合50万円を支給します。

### 改築 ③移住・子育て・耐震リフォーム

子育て世帯や県外からの若い移住世帯が行うリフォーム工事、また耐震補強工事と併せて行うリフォーム工事に掛かる費用の一部を補助します。

### 対策 建築物等の地震対策

地震による既存建築物等の倒壊による災害を防止し、市民の生命および財産を保護するための事業。（昭和56年5月31日以前に着工した建物に限る）

三島への移住・定住に関するサポート窓口

三島市企画戦略部政策企画課

電話 055-983-2698

▶住むなら三島HP



## 三島の魅力情報発信サイト 「いいね！三島」

育てる。楽しむ。暮らす。  
三島に訪れたくなる、住みたくなる情報が満載です。  
右の二次元コードからご覧ください。



いいね！三島で  
みしまライフを  
楽しんで下さい



三島市長 豊岡武士

